

(法第 28 条第 1 項関係「前事業年度の事業報告書」)

2023 年度の事業報告書

2023 年 4 月 1 日から 2024 年 3 月 31 日まで

NPO 法人リエラ

1 事業の成果

2023 年度は、令和 5 年 7 月豪雨や令和 6 年能登半島地震もあり災害対応が多い年だった。能登半島地震では、石川県能登町を拠点に被災者支援を行なっている。災害から 3 ヶ月が経過しても、断水等のライフラインの復旧も進まず、地形や道路状態からボランティアも少ない中、これまでの被災地支援のネットワークを通じて、生きた命を守るために物資支援や炊き出し実施などを続けてきた。長くかかる復旧・復興に向けて、中長期的な支援を継続していく。令和 5 年 7 月豪雨では、泥出し等の家屋復旧に加えて、避難指示世帯を対象とする家電貸与支援を行ってきた。被災者支援だけではなく、次の梅雨に備えた防災対策も行政と検討していく。防災事業に関しては、早期避難を促すタイムラインに関する事業や、自治会や子どもたちを対象とした避難所運営に関する取り組みも行った。能登半島地震の課題も含めて、次年度の大分県の防災対策に反映していきたい。移住事業に関して、移住支え合い事業を受託して 3 年が経過した。若者層の移住者も増えたこともあり、日田市が消滅可能性都市から脱却することができた。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

458	具体的な事業内容	(A) 当該事業の実施日時 (B) 当該事業の実施場所 (C) 従事者の人数	(D) 受益対象者の範囲 (E) 人数	事業費の金額 (単位:千円)
災害支援事業	・災害発災後の現地調査および支援活動の検討	(A) 発災時 (B) 不特定 (C) 2 名	(D) 被災地 (E) 不特定多数	0
	・令和 6 年能登半島地震 1 月 1 日に発生した能登半島地震において、3 日より石川県能登町入りし、被災者への緊急支援活動を開始。救援物資の配布や避難所の環境整備等を実施した。2 月より古民家能登屋を拠点としてボランティアコーディネートを実施している。	(A) 1/3～ (B) 石川県能登町、輪島市町野町 (C) 3 名	(D) 石川県能登町及び輪島市町野町の被災者 (E) 1000 名	6, 148
	・令和 5 年 7 月豪雨 7 月 10 日からの豪雨により、被災した日田市内の被災地にて緊急支援活動を開始。市社協と災害ボランティア受け入れや避難所関連の支援を実施。みなし仮設住宅入居者向けに家電支援（家電購入補助：7 件, 家電無償貸与：12 件）を	(A) 7/10～ (B) 日田市 (C) 3 名	(D) 日田市 (E) 100 名	2, 910

	実施した。			
	<p>・<u>ウクライナからの避難民支援</u>                  避難民の相談者となり避難生活のサポートを行い帰国の際の航空券手配、住宅家財の片付けをおこなった。NPO 法人 Beautiful World より要請があり、2023 年にウクライナから別府市に避難した避難民 2 名に対して、人道支援金を支給。</p>	(A) 4/1～ (B) 日田市 (C) 6 名	(D) 日田市及び大分県に避難してきたウクライナ避難民 (E) 6 名	1,830
	<p>・<u>手拭い販売</u></p>	(A) 4/1～ (B) 日田市 (C) 1 名	(D) 全国 (E) 1 名	0
防災活動支援事業	<p>・<u>大分県タイムライン研修事業(大分県委託事業)</u>                  大分県内で防災活動に取り組む防災士等を対象にタイムライン作成に必要な知識・手引き等の研修を行い、地域においてタイムラインの啓発及び作成指導ができる人材育成を行い、年間で 6 市町村と連携して研修を実施した。</p>	(A) 4 月～3 月 31 日 (B) 大分県日田市 (C) 3 名	(D) 大分県 (E) 500 名	1,898
防災活動支援事業	<p>・<u>大分県ガイドブック・解説動画作成事業(大分県委託事業)</u>                  おおいたマイ・タイムライン等の普及啓発を促進するため、タイムラインガイドブック及び解説動画を作成、またガイドブック作成のための共同研究会を 4 回実施した。</p>	(A) 4 月～3 月 31 日 (B) 大分県日田市 (C) 3 名	(D) 大分県民 (E) 1000 人	4,088
	<p>・<u>福祉ボランティア専門研修/災害福祉人材育成研修(大分県社協委託事業)</u>                  複雑多様化する社会の中で、支援対象の当事者理解を促すとともに、災害福祉視点の人材育成を目的とし、命と暮らしを守り支え合える社会づくりを目指し、年間を通じた研修会を実施(11 月～2 月/毎月 2 回)した。</p>	(A) 8 月～2 月 22 日 (B) 大分県日田市 (C) 1 名	(D) 日田市等 (E) 40 人	249
	<p>・<u>令和 5 年度南海トラフ地震等防災力向上事業に係る地域防災学習会実施業務(宇佐市委託事業)</u></p>	(A) 11/19, 11/26 (B) 大分県宇佐市 (C) 2 名	(D) 宇佐市 (E) 200 人	291

<p>北部中学校区の 4 小学校区を対象に防災や避難所に関する防災学習会を開催した。</p>			
<p>・令和 5 年度南海トラフ地震等防災力向上に係る中学校避難所運営訓練・学習会実施業務（宇佐市委託事業） 宇佐市立北部中学校の 1 年生（40 名）を対象に、避難所運営訓練を実施した。訓練時は市職員及び教職員に要配慮者役を担ってもらい、学生は備品類を活用して当事者の課題の対策を実施した。</p>	<p>(A) 10/20, 26 (B) 大分県宇佐市 (C) 2 名</p>	<p>(D) 宇佐市 (E) 100 人</p>	<p>494</p>
<p>・日田市市民サービス協働事業/災害時の愛玩動物同伴避難の土台づくり事業（日田市委託事業） 災害時に人の命を守るために、ペットの同伴避難が可能な環境づくりを目指すもの。獣医師会等を含めた支援者会議を開催しつつ、検証実験及び飼い主向けのガイドブックの作成を行う。3 月 11 日にキックオフミーティングを実施した。</p>	<p>(A) 8 月～3 月 31 日 (B) 大分県日田市 (C) 2 名</p>	<p>(D) 日田市 (E) 100 人</p>	<p>800</p>
<p>・日田市体験型防災プログラム事業（日田市委託事業） 日田市（大山町、吹上町、銭湊町、亀川町、中城町、田島 5 町内）にて避難所運営訓練や避難運営ゲーム（HUG）、タイムライン作成、炊き出し訓練を実施し、地域防災力向上を目指し体験型の防災プログラムを実施した。</p>	<p>(A) 5/14, 5/27, 6/9, 7/30, 10/21, 2/18 (B) 大分県日田市 (C) 3 名</p>	<p>(D) 日田市民 (E) 300 名</p>	<p>772</p>
<p>・令和 5 年度 減災シンポジウム in 豊後高田フィールドツアーコーディネート および減災シンポジウム運営補助業務委託（大分大学委託） 持続可能な減災社会の実現に向けて、大分大学が豊後高田市と協働し「減災シンポジウム」を開催するもので、11 月 11 日に高田高校および大分大学学生と豊後</p>	<p>(A) 10/27, 11/11, 12/27, 1/28 (B) 大分県豊後高田市 (C) 3 名</p>	<p>(D) 豊後高田市民等 (E) 500 名</p>	<p>989</p>

	<p>高田市内を巡るフィールドツアーをコーディネートした。1 月 28 日の減災シンポジウムに向けて振り返りワークショップを進行し、減災シンポジウム当日は企画運営補助を行なった。</p>			
	<p>・BCP に関する訓練等の実施/養護老人ホーム中津市豊寿園（中津市社協）・望箭荘 中津市豊寿園と特別養護老人ホーム 望箭荘が連携した防災及び福祉避難所開設訓練のコーディネートを実施した。</p>	<p>(A) 8/23, 10/11, 11/15 (B) 大分県日田市 (C) 3 名</p>	<p>(D) 各施設職員及び入所者等 (E) 500 名</p>	180
	<p>・防災講演会 九州内を中心に防災・減災関連の講演を行った。テーマは、災害ボランティアやBCP など。</p>	<p>(A) 随時 (B) 全国 (C) 4 名</p>	<p>(D) 全国 (E) 120 名</p>	458
移住・定住促進事業	<p>・移住支え合い事業（日田市委託事業） 空き家掘り起こし調査およびバンク物件調査、案内を実施。移住者交流会は男子会、女子会、移住者運動会を開催。さらにひた暮らし応援団新規団員の取材と移住受け入れ地域拡充のための説明会を行いサポート体制の強化を測っている。2/10-11 は移住体験ツアーを実施し、中津江村や大山地区にて先輩移住者のひた暮らしを体感した。</p>	<p>(A) 4/1～3 月 31 日 (B) 大分県日田市 (C) 4 名</p>	<p>(D) 全国 (E) 不特定多数</p>	7,000
	<p>・大明地区移住体験ツアー（大明地区・お宝探しゲーム ～アウトドアクッキング・山里の水と食材探し編～）（日田市委託事業） 平成 29 年九州北部豪雨からの復興に向けた取り組みとして、日田市大鶴と夜明地区を対象に、関係人口の増加を目指して実施する体験ツアー。参加者はお宝マップを手に、地域住民から出されるミッションをクリアすると地域の魅力溢れる食材がもらえ、協力しながら調理し、参加者及び地域住民との交流を図っ</p>	<p>(A) 3/3 (B) 大分県日田市 (C) 4 名</p>	<p>(D) 日田市の移住者及び移住希望者等 (E) 17 名</p>	433

	た。			
その他、この法人の目的を達成するために必要な事業	なし			



# 活 動 計 算 書

[税込] (単位: 円)

NPO法人リエラ

自 令和5年 4月 1日 至 令和6年 3月31日

<b>【経常収益】</b>			
<b>【受取会費】</b>			
会員受取会費		100,000	
<b>【受取寄付金】</b>			
受取寄付金		7,622,541	
<b>【受取助成金等】</b>			
受取民間助成金		6,905,008	
<b>【事業収益】</b>			
災害支援事業	417,300		
防災活動支援事業	14,791,437		
移住定住促進事業	6,855,594	22,064,331	
<b>【その他収益】</b>			
受取利息	109		
雑収入	19,680	19,789	
経常収益計			36,711,669
<b>【経常費用】</b>			
<b>【事業費】</b>			
(人件費)			
賃金(事業)	12,007,832		
法定福利費(事業)	1,033,030		
通勤費(事業)	110,057		
福利厚生費(事業)	28,891		
人件費計	13,179,810		
(その他経費)			
業務委託料(事業)	550,000		
諸謝金(事業)	962,466		
印刷製本費(事業)	682,733		
会議費(事業)	211,880		
旅費交通費(事業)	2,726,760		
通信運搬費(事業)	468,689		
消耗品費(事業)	1,124,644		
材料費(事業)	10,965		
外注費(事業)	2,260,800		
水道光熱費(事業)	324,669		
地代家賃(事業)	1,715,422		
賃借料(事業)	2,414,499		
消耗備品費(事業)	1,254,503		
減価償却費(事業)	792,782		
保険料(事業)	260,313		
諸会費(事業)	34,800		
広告宣伝費(事業)	359,770		
研修費(事業)	2,110		
支払手数料(事業)	200,522		
支払支援金(事業)	1,447,364		
支援物資(事業)	1,043,876		
雑費(事業)	164,506		
その他経費計	19,014,073		
事業費計			
		32,193,883	
<b>【管理費】</b>			
(人件費)			
福利厚生費	19,300		
人件費計	19,300		
(その他経費)			
会議費	2,203		
修繕費	136,026		
租税公課	13,050		

# 活 動 計 算 書

【税込】（単位：円）

NPO法人リエラ

自 令和5年 4月 1日 至 令和6年 3月31日

報 酬	202,400		
雑 費	990		
その他経費計	354,669		
管理費 計		373,969	
経常費用 計			32,567,852
当期経常増減額			4,143,817
【経常外収益】			
経常外収益 計			0
【経常外費用】			
経常外費用 計			0
税引前当期正味財産増減額			4,143,817
法人税、住民税及び事業税			71,000
当期正味財産増減額			4,072,817
前期繰越正味財産額			18,004,993
次期繰越正味財産額			22,077,810

## 貸借対照表

NPO法人リエラ  
全事業所

【税込】(単位：円)  
令和6年 3月31日 現在

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】		【流動負債】	
(現金・預金)		スタッフ未払金	709,196
普通預金	14,609,911	買掛金	1,231,242
現金・預金計	14,609,911	未払金	1,915,760
(売上債権)		預り金	178,085
未収金	72,032	未払法人税等	71,000
売上債権計	72,032	流動負債合計	4,105,283
(その他流動資産)		負債合計	4,105,283
未収収益	11,088,146	正味財産の部	
立替金	38,880	前期繰越正味財産	18,004,993
その他流動資産計	11,127,026	当期正味財産増減額	4,072,817
流動資産合計	25,808,969	正味財産合計	22,077,810
【固定資産】			
(有形固定資産)			
備品	374,124		
有形固定資産計	374,124		
固定資産合計	374,124		
資産合計	26,183,093	負債及び正味財産合計	26,183,093



# 財 産 目 録

NPO法人リエラ  
全事業所

[税込] (単位：円)  
令和6年 3月31日 現在

## 《資産の部》

### 【流動資産】

(現金・預金)

普通 預金	14,609,911
大分銀行 法人	(11,182,493)
大分銀行 休眠預金	(1,212,821)
ゆうちょ銀行	(2,214,597)
現金・預金 計	<u>14,609,911</u>

(売上債権)

未 収 金	72,032
売上債権 計	<u>72,032</u>

(その他流動資産)

未収 収益	11,088,146
立 替 金	38,880
その他	(38,880)
その他流動資産 計	<u>11,127,026</u>

流動資産合計

25,808,969

### 【固定資産】

(有形固定資産)

備 品	374,124
有形固定資産 計	<u>374,124</u>

固定資産合計

374,124

資産合計

26,183,093

## 《負債の部》

### 【流動負債】

スタッフ未払金	709,196
河井	(270,596)
藤原	(17,488)
松永	(418,092)
佐藤	(2,020)
森山	(1,000)
買 掛 金	1,231,242
クレジットカード	(1,205,259)
グリーン石油	(25,983)
未 払 金	1,915,760
預 り 金	178,085
未払法人税等	71,000
流動負債合計	<u>4,105,283</u>

流動負債合計

4,105,283

負債合計

4,105,283

正味財産

22,077,810



## 財務諸表の注記

NPO法人リエラ

令和6年 3月31日 現在

### 【重要な会計方針】

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

- (1). 棚卸資産の評価基準及び評価方法
- (2). 固定資産の減価償却の方法
- (3). 引当金の計上基準
- (4). 施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理
- (5). ボランティアによる役務の提供
- (6). 消費税等の会計処理

### 【会計方針の変更】

### 【事業費の内訳】

事業費の区分は以下の通りです。

	管理	災害支援事業	防災活動支援事業	移住・定住促進事業	合計
《経常増減の部》					
【経常収益】					
【受取会費】					
会員受取会費	100,000	0	0	0	100,000
受取会費 計	100,000	0	0	0	100,000
【受取寄付金】					
受取寄付金	0	7,622,541	0	0	7,622,541
受取寄付金 計	0	7,622,541	0	0	7,622,541
【受取助成金等】					
受取民間助成金	0	6,905,008	0	0	6,905,008
受取助成金等 計	0	6,905,008	0	0	6,905,008
【事業収益】					
災害支援事業	0	417,300	0	0	417,300
防災活動支援事業	0	0	13,757,202	0	13,757,202
移住定住促進事業	0	0	0	6,855,594	6,855,594
事業収益 計	0	417,300	13,757,202	6,855,594	21,030,096
【その他収益】					
受取 利息	91	0	0	0	91
雑 収入	17,380	1,100	0	600	19,080
その他収益 計	17,471	1,100	0	600	19,171
経常収益 計	117,471	14,945,949	13,757,202	6,856,194	35,676,816
【経常費用】					
【事業費】					
(人件費)					
賃金(事業)	314,650	2,078,911	4,284,239	5,010,032	11,687,832
法定福利費(事業)	123,769	0	909,261	0	1,033,030
通勤 費(事業)	35,556	0	27,141	47,360	110,057
福利厚生費(事業)	21,551	0	3,430	3,910	28,891
人件費計	495,526	2,078,911	5,224,071	5,061,302	12,859,810
(その他経費)					
【売上原価】					
期首商品・製品棚卸高 計	0	0	0	0	0
当期仕入高 計	0	0	0	0	0
期末商品・製品棚卸高 計	0	0	0	0	0
売上原価 計	0	0	0	0	0
業務委託料(事業)	0	150,000	200,000	200,000	550,000
諸 謝 金(事業)	0	316,000	340,813	121,000	777,813
印刷製本費(事業)	25,920	43,535	494,817	95,419	659,691
会 議 費(事業)	52,913	35,440	110,007	13,520	211,880
旅費交通費(事業)	10,000	2,029,882	429,933	248,833	2,718,648
通信運搬費(事業)	31,796	105,925	241,487	70,463	449,671
消耗品 費(事業)	25,679	815,355	124,849	127,908	1,093,791
材 料 費(事業)	0	0	0	10,965	10,965

外注費(事業)	30,800	0	2,190,000	40,000	2,260,800
水道光熱費(事業)	0	84,060	103,092	137,517	324,669
地代家賃(事業)	0	240,000	1,125,422	350,000	1,715,422
賃借料(事業)	5,400	1,231,169	763,930	333,120	2,333,619
消耗備品費(事業)	48,900	1,076,003	0	129,600	1,254,503
減価償却費(事業)	792,782	0	0	0	792,782
保険料(事業)	13,760	3,650	159,033	83,870	260,313
諸会費(事業)	34,800	0	0	0	34,800
広告宣伝費(事業)	136,500	0	137,200	86,070	359,770
支払手数料(事業)	37,995	8,137	143,130	10,380	199,642
支払支援金(事業)	0	1,447,364	0	0	1,447,364
支援物資(事業)	0	1,043,876	0	0	1,043,876
雑費(事業)	568	41,190	106,998	2,730	151,486
その他経費計	1,247,813	8,671,586	6,670,711	2,061,395	18,651,505
事業費計	1,743,339	10,750,497	11,894,782	7,122,697	31,511,315
【管理費】					
(人件費)					
福利厚生費	19,300	0	0	0	19,300
人件費計	19,300	0	0	0	19,300
(その他経費)					
会議費	0	2,203	0	0	2,203
修繕費	0	136,026	0	0	136,026
租税公課	13,050	0	0	0	13,050
報酬	105,600	0	24,200	72,600	202,400
雑費	0	0	990	0	990
その他経費計	118,650	138,229	25,190	72,600	354,669
管理費計	137,950	138,229	25,190	72,600	373,969
経常費用計	1,881,289	10,888,726	11,919,972	7,195,297	31,885,284
当期経常増減額	-1,763,818	4,057,223	1,837,230	-339,103	3,791,532
《経常外増減の部》					
【経常外収益】					
経常外収益計	0	0	0	0	0
【経常外費用】					
経常外費用計	0	0	0	0	0
《正味財産増減の部》					
税引前当期正味財産増減	-1,763,818	4,057,223	1,837,230	-339,103	3,791,532
法人税、住民税及び事業税	71,000	0	0	0	71,000
当期正味財産増減額	-1,834,818	4,057,223	1,837,230	-339,103	3,720,532
前期繰越正味財産額	-1,418,180	3,827,089	1,195,818	-616,066	2,988,661
次期繰越正味財産額	-3,252,998	7,884,312	3,033,048	-955,169	6,709,193

【使途等が制約された寄付等の内訳】

[税込] (単位:円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
寄付金	3,995,899	123,676	1,708,224	2,411,351	ウクライナ人道支援
寄付金	3,997,180	1,696,364	1,349,351	4,344,193	R2.7、R5.7 豪雨
寄付金	411,904	0	18,306	393,598	R3.8 豪雨
日本財団	0	1,000,000	1,000,000	0	R5.7 豪雨
赤い羽根 (ボラサポ)	0	560,000	560,000	0	R5.7 豪雨
寄付金	0	6,511,407	2,723,505	3,787,902	R6.1能登半島地震
日本財団	0	3,030,000	1,268,885	1,761,115	R6.1能登半島地震
赤い羽根 (ボラサポ)	0	1,500,000	1,070,390	429,610	R6.1能登半島地震
合計					

【固定資産の増減内訳】

[税込] (単位:円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
(有形固定資産)						
備品	2,825,357	0	0	2,825,357	△ 2,451,233	374,124
合計	2,825,357	0	0	2,825,357	△ 2,451,233	374,124

【その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項】